

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願ひ

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	Fissureless fissure-last lobectomy による肺癭抑制効果の後方視的検討
研究責任者	呼吸器外科 藤川遼
研究実施体制	当院のみの研究
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ～ 2020年5月31日
対象者	2016年11月から2019年10月の間に、呼吸器外科に入院し、非小細胞肺癌または転移性肺腫瘍に対して肺葉切除術を施行した患者。
研究の意義・目的	肺葉切除後の肺癭対策として Fissureless lobectomy の有用性が示されているが、Fissureless fissure-last lobectomy の報告は少ない。当院での Fissureless fissure-last lobectomy 導入前後で手術成績を比較し、その有用性を検討する
研究の方法	対象患者について、診療録から年齢、性別、喫煙歴、原疾患、術式、手術時間、合併症、術後在院日数等のデータを収集する。 Fissureless fissure-last lobectomy を導入した2018年6月以降と以前に分けて、両群において手術時間や合併症等に関する統計学的有意差の有無を検討する。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 呼吸器外科 (氏名)藤川遼 TEL:053-474-2222(代表) 呼吸器外科外来 9:00~17:00 平日